

# 2019年度 事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター

## 1 事業の成果

人間らしく働くための労働法制を実現する取組みでは、昨年5月、職場のパワーハラスメントを防止するための事業主の雇用管理措置が義務化され、不十分ながら12月「パワハラ防止対策指針」が策定された。過労死、メンタル疾患、じん肺・アスベスト関連疾患、有機溶剤中毒、化学物質による職業がん、移住労働者の労災相談活動を行い、被災者、遺族の権利救済を図った。作業環境測定、労働安全衛生コンサルタント、産業医等の安全衛生サービスを提供し、中小規模の事業場の安全衛生向上に貢献した。東電福島第一原発の事故収束・廃炉作業や除染作業における被ばく労働問題に取り組んだ。アスベスト被害者のすき間ない救済、被害の根絶のための活動に取り組んだ。建築物等の解体・改修工事にともなう石綿飛散、石綿ばく露防止のリスクコミュニケーションを促進させため、全国各地で講演会、ワークショップを開催した。建設労働者のじん肺・アスベスト疾患対策に取り組んだ。サマーフィールドワーク2019、第26回東京労働安全衛生学校、第11期職場のメンタルヘルス講座を開催し好評を得た。ベトナムでの青少年向け環境教育活動が拡大した。移住労働者の生活と権利を守るため省庁交渉、技能実習生の除染裁判支援、多言語による労働問題のリーフレットを配布し、労働、労災・健康、生活相談に取り組んだ。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (円)
労働者の安全と健康に関する被災者の救援及び援護事業	労災職業病、労働安全衛生に関する電話相談ホットラインを常設し、被災者、家族、遺族の相談を行った。今期、日本人の新規相談件43件、継続63件、外国人の新規相談13件、継続32件だった。2019年12/19-20アスベスト健康被害の電話相談を実施した。職場のパワハラ、いじめへの対応策、長時間・過重労働による脳・心臓疾患、精神障害、腰痛、頸肩腕障害等の作業関連筋骨格系障害、有機溶剤中毒、じん肺・アスベスト関連疾患等の被災者、家族の困難な相談事案に対応し、労災認定や社会（職場）復帰、適切な治療、行政不服審査、裁判等を支援した。パワハラ、長時間労働によるうつ病、過重労働による脳血管疾患、建設労働者のじん肺、アスベスト関連疾患が労災認定される成果があった。中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会、全国じん肺患者同盟東京東部支部、常磐炭田北茨城支部、建設じん肺被災	2019年4月1日～2020年3月31日	事務所、都内各所	5人	東京都内、関東近県の労働者、その家族約3,000人	3,830,487

	者の会の活動に協力し、患者と家族の交流と支えあいの活動を支援した。被災者、家族の生活と権利を守るための諸活動に取り組んだ。月2回土曜日、外国人支援Kameidoネットワークで、外国人の労働、労災・健康、生活相談会を開催し、9言語のリーフレットを配布し労働者の権利の広報に努めた。					
労働者の安全と健康に関する教育研修事業	2019年8/30-9/1「中小企業 の良好事例、移住労働者と の共生、アスベスト被害に 学ぶ」をテーマにサマーフ ィールドワークを開催し、 大学生、教員ら13人が参 加。清水建設(株)東京工 場を見学、移住労働者と討 論し、アスベスト被害者の 証言に学んだ。10/9第26回 東京労働安全衛生学校を滝 乃川学園で開催し、23名が 参加。介護福祉職場の安全 衛生をテーマに研修した。 第11期職場のメンタルヘル ス講座(3回)を開催し、5 8人が受講した。地球環境 基金の助成金を受けベトナ ム・メコンデルタでの青少 年向け環境教育プログラム (WINDY)で、8月に現地の NGOを支援しWINDYプロ グラムトレーナーを育成した。 10代の中高生に参加型総合 環境教育を実施、普及し た。8/16~23ベトナム・カ ント市で第20回労働生活改 善研修を実施した。日本、 韓国、インドネシア、フィ リピン、ベトナムから54人 が参加。地元の医療病院で 参加型職場改善研修を行っ た。事業場、労働組合等が 企画した学習会に講師を派 遣した。建設組合のアスベ スト対策の学習会や安全講 習に講師を派遣した。石綿 作業主任者技能講習を3回 開催し34名が受講した。20 年2/21-22北九州市で日韓 参加型産業保健研修を行 い、韓国7名、日本21名が 参加した。19年2月、米国 ロサンゼルス学ぶスタディ ツアー(コミュニティと連携 する社会運動ユニオニズ ム)に参加し、その成果を 国内で開催された学習会 で報告、共有した。	2019年4月1日 ~2020年3月3 1日	事務所及び都 内各所、ベト ナム社会主義 共和国カント 市、米国ロサ ンゼルス、福 岡県北九州市	10人	東京都内の労働者、市民、学生200人、ベトナム人約500人、インドネシア1人、韓国1人、フィリピン人1人	4,177,880

<p>労働者の安全と健康に関する調査及び研究事業</p>	<p>地球環境基金の助成金を受け、「既存の建築物に含まれるアスベスト飛散防止、ばく露防止対策におけるリスクコミュニケーションの提言と普及に関する活動」に取り組んだ。19年6/15築地市場石綿除去工事見学、6/23西宮夙川学園解体工事住民訴訟説明会（西宮市）、8/4建設労組ワークショップ（北九州市）、9/9台風15号被災地にマスクを提供（千葉県）、9/14アスベストリスクを知るワークショップ（西宮市）、9/15アスベスト勉強会（堺市）、10/12、12/23長野県台風被災地調査と市への要請（長野市）、11/7-9福島現地調査（南相馬市他）、12/15アスベストを知るワークショップ（さいたま市）を行った。20年3/8に都内で活動報告集会を企画したが、新型コロナウイルスの影響で中止した。全建総連の地方組合と建設国保組合と連携し、二次診療活動支援として胸部レントゲンの再読影判定と調査結果をまとめ、予防講習を実施した。建設労働者のじん肺・アスベスト関連疾患対策ではじん肺管理区分申請、健康管理手帳交付申請、労災申請に取組み、潜在する被災者の健康管理、労災補償、救済に成果をあげた。作業環境測定機関、労働安全衛生コンサルタント事務所として、中小規模事業場で作業環境測定を行い、作業環境を改善した。産業医、労働衛生コンサルタント、作業環境測定士、産業カウンセラーを派遣し、安全衛生の専門的支援を行った。石綿含有建材の分析、既存建築物のアスベスト調査を行った。日本環境測定分析協会の偏光顕微鏡セミナーの研修を担当し、ISO規格の定性分析法の普及に努めた。既存建築物等のアスベスト対策についての調査研究成果をまとめ、19年5月の日本産業衛生学会、19年8月の日本薬学会で発表した。</p>	<p>2019年4月1日～2020年3月31日</p>	<p>事務所及び東京都内各所、兵庫県西宮市、大阪府堺市、福島県南相馬市、福岡県北九州市、長野県長野市</p>	<p>10人</p>	<p>東京都内、兵庫県、大阪府、千葉県、長野県、福島県、埼玉県の労働者、市民10,000人</p>	<p>27,420,201</p>
------------------------------	---	-----------------------------	--	------------	---	-------------------

<p>労働者の安全と健康に関する情報提供及び出版事業</p>	<p>機関誌「安全と健康」を9号発行した。当会のメインのホームページを適宜更新し活動報告やイベント案内等情報発信を行った。作業環境測定・労働安全衛生コンサルタント部門と国際協力・メコンデルタに加えてベトナムWINDYプログラムのホームページで活動状況を発信した。SNSの活用として当会のフェイスブックを適宜、労災職業病、労働安全衛生に関する情報発信に努めた。</p>	<p>2019年4月1日～2020年3月31日</p>	<p>事務所</p>	<p>5人</p>	<p>東京都内、全国、アジア諸国の労働者、市民300,000万人</p>	<p>1,246,398</p>
<p>労働者の安全と健康に関する法令及び政策提言事業</p>	<p>東電福島第一原発事故による被ばく労働問題について関連省庁及び東京電力との交渉を19年9/3（第19回）、20年3/26（第2回）に行った。福島原発事故収束・廃炉作業に従事する労働者の安全健康の確保、被ばくによる健康被害の防止、長期健康管理制度の拡充、労働法令違反の是正、社会保険・労働保険の加入促進、被ばく線量管理の一元化等を要請し交渉した。福島原発被ばく労災損害賠償裁判を支える会（あらかぶさんを支える会）に参加し、裁判傍聴や報告集会を開催、支援運動の拡大に取り組んだ。福島第一原発の自動車整備工・猪狩忠昭さんの裁判を支援した。19年6月～8月亀戸、向島、江戸川の各労働基準監督署交渉、10/8東京労働局交渉、19年2/25地方公務員災害補償基金交渉、19年11/11移住連省庁交渉に参加し、現場からの政策提言を行った。</p>	<p>2019年4月1日～2020年3月31日</p>	<p>事務所、都内各所</p>	<p>5人</p>	<p>東京都内、関東近県、福島県の労働者、市民30,000人</p>	<p>383,048</p>
<p>労働者の安全と健康に関する団体及びそれと関係する団体、個人のネットワーク形成及び交流事業</p>	<p>全国労働安全衛生センター連絡会議に加盟し、地方の安全衛生・労災職業病センターと情報交換、経験交流を行った。19年9月、全国安全センター第30回総会（大阪市）に参加し、職場のハラスメント問題をテーマに関する講演を受け、意見交換を行った。</p>	<p>2019年4月1日～2020年3月31日</p>	<p>事務所及び都内各所、大阪市</p>	<p>10人</p>	<p>全国の労働安全衛生活動の担当者、産業安全保健の研究者、医療従事者、被災者、家族、学生、労働者、市民3,000人</p>	<p>667,699</p>

<p>中皮腫・じん肺・アスベストセンター、中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会、NPO法人移住者と連帯する全国ネットワーク、生活と権利のための外国人労働者総行動実行委員会に参加し、諸課題に共同して取り組んだ。亀戸ひまわり診療所と連携し、日常の労災職業病相談活動に協力し、建設労働者のじん肺・アスベスト疾患の二次診療活動を支援した。公益財団法人大原記念労働科学研究所、労働者住民医療機関連絡会議、有害化学物質削減ネットワーク、被ばく労働を考えるネットワーク、軽度外傷性脳損傷友の会、全国じん肺患者同盟等の患者団体との協力関係を深めた。Labor Now、明治大学労働教育メディアセンターに協力し、11/26明大労働寄付講座で「労働者の権利-職場のハラスメント」を担当した。</p>					
--	--	--	--	--	--

## 2019年度 活動計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター

(単位:円)

		経常収支の部	
<b>【経常収益】</b>			
会費収入		3,550,500	
寄付金収入		10,163,803	
相談事業収入		601,040	
教育研修事業収入		2,762,404	
調査研究事業収入		9,472,368	
助成金収入(環境保護プロジェクト)		6,098,000	
作業環境測定事業収入		20,093,423	
情報影響・出版事業収入		25,200	
受取利息		387	
雑収入		36,036	
経常収益	計	52,803,161	52,803,161
<b>【事業費】</b>			
救済及び援護事業費		3,830,487	
教育研修事業費		4,177,880	
調査研究事業費		27,420,201	
	(調査研究事業費)		1,356,924
	(作業環境測定事業費)		16,983,895
	(環境保護プロジェクト事業費)		9,079,382
情報提供・出版事業費		1,246,398	
法令及び政策提言事業費		383,048	
ネットワーク形成及び交流事業費		667,699	
当期事業費	計	37,725,713	
合計		37,725,713	
	事業費 計		37,725,713
<b>【管理費】</b>			
給料手当		820,200	
法定福利費		139,421	
福利厚生費		792,000	
通信費		679,881	
荷造運賃		163,038	
水道光熱費		347,067	
旅費交通費		2,191,854	
広告宣伝費		5,000	
接待交際費		40,000	
会議費		27,450	
事務用消耗品費		309,343	
備品消耗品費		142,258	
新聞図書費		49,471	
印刷経費			
修繕費			
地代家賃		6,195,000	
租税公課		1,375,200	
諸会費		916,703	
慶弔費		16,200	
リース料		581,520	
支払手数料		223,600	
減価償却費			
過年度損益修正損			
雑費		121,475	
管理費	計	15,136,681	
当期経常増減額		△ 59,233	
当期収支差額		△ 59,233	
前期繰越収支差額		21,046,680	
次期繰越収支差額		20,987,447	
<b>未財産増減の部</b>			
<b>【正味財産増加の部】</b>			
当期収支差額		△ 59,233	
当期正味財産増加の部	計		△ 59,233
<b>【正味財産減少の部】</b>			
当期正味財産減少の部	計		0
前期繰越正味財産額		21,046,680	
次期繰越正味財産額		20,987,447	

(注記)

減価償却は定率法による

## 2019年度貸借対照表

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター  
全事業所[税込] (単位:円)  
2020年3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	4,215,744
現 金	103,799	アイデック	(513,040)
普通 預金	16,430,581	理想科学工業	(5,428)
郵便振替口座・城東	(2,761,078)	東京リコー	(32,876)
中央労働金庫・亀戸	(1,089,820)	丸由工材	(26,400)
中央労働金庫・亀戸	(396)	環境保護 ベトナム	(3,638,000)
みずほ銀行・亀戸	(7,749,899)	預り金	372,938
中央労働金庫・亀戸	(4,829,388)	源泉所得税	(112,202)
定期 預金	3,435,266	社会保険料	(239,440)
中央労働金庫・亀戸	(3,435,266)	メコンデルタ2014運営委員会	(11,296)
現金・預金計	19,969,646	その他	(10,000)
(売上債権)		未払消費税	677,700
売 掛 金	1,202,260	流動負債計	5,266,382
東京都交通局	(616,000)	負債の部合計	5,266,382
JR東日本運輸サービスビス	(162,800)	<b>正 味 財 産 の 部</b>	
神谷塗装小松川	(46,200)	<b>【正味財産】</b>	
八つ目製菓	(60,500)	正味 財産	20,987,447
朝日航洋	(70,400)	(うち当期正味財産増加額)	△59,233
大智化学産業	(142,560)	正味財産計	20,987,447
京成不動産(石綿)	(37,800)	正味財産の部合計	20,987,447
創和工業	(33,000)		
アクアリフォーム	(33,000)		
未 収 金	700,000		
地球環境基金 ベトナム補助金	(329,000)		
地球環境基金 アスベスト補助金	(371,000)		
売上債権計	1,902,260		
流動資産合計	21,871,906		
<b>【固定資産】</b>			
(有形固定資産)			
建物附属設備	11,972		
機械及び装置	227,064		
什器 備品	142,887		
有形固定資産計	381,923		
(投資その他の資産)			
保 証 金	4,000,000		
その他補助	(4,000,000)		
投資その他の資産計	4,000,000		
固定資産合計	4,381,923		
資産の部合計	26,253,829	負債・正味財産の部合計	26,253,829

## 2019年度財産目録

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター  
全事業所

[税込] (単位: 円)

2020年 3月31日 現在

## 《資産の部》

## 【流動資産】

## (現金・預金)

現金	103,799
普通預金	16,430,581
郵便振替口座・城東	(2,761,078)
中央労働金庫・亀戸	(1,089,820)
中央労働金庫・亀戸	(396)
みずほ銀行・亀戸	(7,749,899)
中央労働金庫・亀戸	(4,829,388)
定期預金	3,435,266
中央労働金庫・亀戸	(3,435,266)
現金・預金計	19,969,646

## (売上債権)

売掛金	1,202,260
東京都交通局	(616,000)
JR東日本運輸サービスビス	(162,800)
神谷塗装小松川	(46,200)
八つ目製菓	(60,500)
朝日航洋	(70,400)
大智化学産業	(142,560)
京成不動産(石綿)	(37,800)
創和工業	(33,000)
アクアリフォーム	(33,000)
未収金	700,000
地球環境基金 ベトナム補助金	(329,000)
地球環境基金 アスベスト補助金	(371,000)
売上債権計	1,902,260

## 流動資産合計

21,871,906

## 【固定資産】

## (有形固定資産)

建物附属設備	11,972
機械及び装置	227,064
什器 備品	142,887
有形固定資産計	381,923

## (投資その他の資産)

保証金	4,000,000
その他補助	(4,000,000)
投資その他の資産計	4,000,000

## 固定資産合計

4,381,923

## 資産の部 合計

26,253,829

## 《負債の部》

## 【流動負債】

未払金	4,215,744
アイデック	(513,040)
理想科学工業	(5,428)

## 2019年度財産目録

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター  
全事業所[税込] (単位: 円)  
2020年 3月31日 現在

東京リコー	(32,876)	
丸由工材	(26,400)	
環境保護 ベトナム	(3,638,000)	
預り金	372,938	
源泉所得税	(112,202)	
社会保険料	(239,440)	
メコンデルタ2014運営委員会	(11,296)	
その他	(10,000)	
未払消費税	677,700	
流動負債 計		<u>5,266,382</u>
負債の部 合計		5,266,382
正味財産		<u><u>20,987,447</u></u>